

加古川学園



教育方針

当院は、社会適応課程Ⅰ及び支援教育課程Ⅲの2種類の矯正教育課程の在院者を収容しており、非行に係る問題性の改善を図ること、集団生活を通じて、対人関係技能を身に付け、社会生活に適応する能力の向上を図ること、修学又は就労のために必要な知識、技能、態度を身に付け、具体的な生活設計を立てることを教育方針として掲げています。

加古川学園の特色

集団処遇

当院には、個別で生活する単独寮、入院して間もない期間の在院者を収容する新入時寮、その後出院まで生活する集団寮が4つあります。集団寮は在院者の特性に応じて決定しています。

集団寮の生活においては、更生的風土を有する集団内における相互作用による感化力を活用した処遇を実施し、規律を守り、規則正しい生活を通して規律を内面化し、規範意識や遵法精神の醸成を図るとともに、自己の非行や行動を振り返らせることで、非行に結び付きやすいものの考え方、感じ方、捉え方に気付かせ、再非行を抑止する方法を身に付けさせます。



(集団寮ホール)



(集団行動訓練)



(各種講座)



(農場)

個別処遇

在院者の性格、心身の状況及び発達程度等に配慮し、個々の在院者に応じた矯正教育を実施するため、個人別矯正教育計画を作成し、一人ひとりに応じた教育を実施しています。在院中は、在院者一人ひとりに個別担任から個別的な働き掛けも行い、在院者の特性に応じて、集団場面における処遇と、個別指導を組み合わせるなどをし、矯正教育の実施方法を個別に検討しています。

また、個別処遇を行う際には、期間中の詳細な教育計画を作成し、実施後はその実施状況を検証することで、在院者に対してより適切な処遇が展開できるようにしています。

<個別処遇の一例>

月 日	午前	午後(夜間を含む)
○月○日(月)	進級式(全体) 成績告知(個別)	体育(所属寮) 個別面接、園芸実習(個別)
○月○日(火)	体育(所属寮) パソコン学習(所属寮) マインドフルネス(個別)	歯科衛生講話(全体) 入浴、身辺整理(単独寮)
○月○日(水)	運動(所属寮)	特定生活指導(交友関係指導)(グループ) コグトレ「さがし算 上級 レベル3」(個別)
○月○日(木)	体育(所属寮) マインドフルネス(個別)	SST(所属寮) コグトレ「集中力をつけよう1-8」(個別)
○月○日(金)	運動(所属寮)	園芸実習(全体実習) 入浴、身辺整理(単独寮)
○月○日(土)	教養VTR視聴(個別) 感想文作成	目標点検(個別)
○月○日(日)	職業生活設計VTR視聴(個別) 感想文作成	娯楽VTR(個別)



(個別面接場面)

資格取得

<取得可能な資格一覧>

フォークリフト運転 技能講習	危険物取扱者 (乙種4類)	小型車両系建設 機械特別教育	溶接技術検定 (アーク, 半自動, ガス)	玉掛け・移動式 クレーン技能講習
-------------------	------------------	-------------------	--------------------------	---------------------

土木建築科(建設機械運転コース)

当院には、大型特殊自動車運転免許取得のための訓練コースがあります。同免許試験は、全国の少年院において4庁のみで実施しています。

訓練対象者は全国の少年院から募集しており、遠方の少年院在院者からの応募も受け付けています。

免許試験は年に3回実施しており、取得できる資格は大型特殊自動車運転免許に加え、車両系建設機械技能講習修了証の取得も行え、建設業関連の就職に活用できます。



原動機付自転車運転免許

令和元年から、出院後の就労機会の拡大を図るために、原動機付自転車運転免許取得の機会を設けています。

出院後の通勤手段の確保や、配送業等への就労機会の拡大等安定した就労を維持するための取組みです。

当院の訓練コースを使用するため、技能講習の実施を含め、当院内において免許取得が可能です。



治療的処遇

絵手紙指導

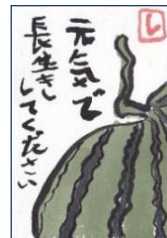
絵手紙作成を通じ、身近なものに愛着を持たせるとともに、その完成を重ねて経験させることにより、達成感を得て自信を持たせることを目的として、指導を行っています。

作成した絵手紙は、社会奉仕活動の1つとして近隣の福祉施設へ清掃活動等に出向いた際に、手渡しています。

作品のモチーフは、職業指導において収穫した野菜や育てた花なども使用し、季節に応じた様々なモチーフの色彩豊かな作品が多く作られています。

絵手紙には伝えたいメッセージや感謝の言葉などを書き添えており、作品を通じて、どうすれば気持ちが伝わるのかなどをじっくり考えながら制作に取り組んでいます。

その他、音楽療法やドッグトレーニングなど情操に働き掛ける処遇も実施しています。



当院は、昭和24年1月加古川トラピスチヌ女子修道院(現在地)の土地建物を買収して開設しました。平成12年4月、組織改編により本院に指定され、分院の播磨学園と同じ敷地で現在も運営しています。

大阪矯正管区内最大規模の収容定員を有する少年院であり、敷地面積は26万㎡(甲子園球場4つ分)を保有し、広大な敷地を生かした処遇を実施しています。